

予算規模

一般会計の9月補正予算規模は79億円

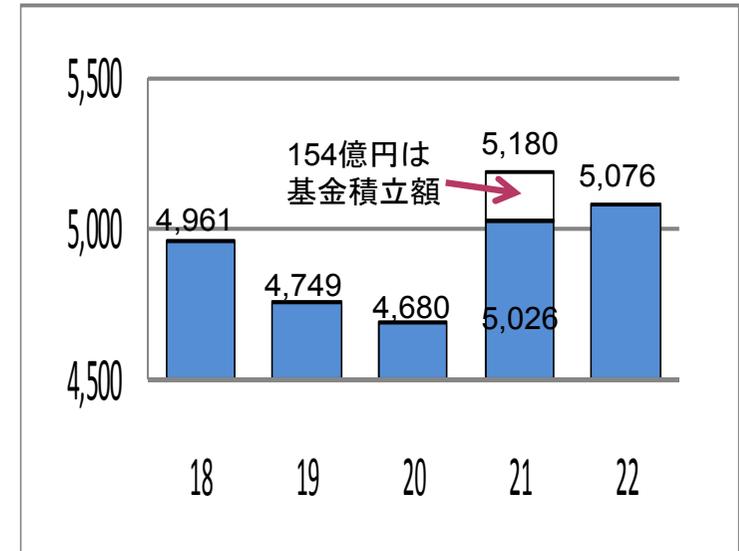
この結果、22年度一般会計予算は、5,076億円（対前年度比2.0%減）

※ 21年度の経済対策による基金積立（154億円）を除いて比較すると1.0%の伸び

（単位：百万円）

会計	21年度 9月補正後①	22年度		伸び率 ②/①
		9月補正	9月補正後②	
一般会計	517,999	7,940	507,607	98.0%
特別会計	19,948	1,319	13,428	67.3%
企業会計	30,278	14	28,713	94.8%
合計	568,225	9,273	549,748	96.7%

一般会計9月現計予算の推移



予算の特徴

◎経済・雇用対策の追加実施

- 新規学卒者の就職支援の強化
- 企業の設備投資や公共投資の促進
- 年末・年始に向けた県内消費の拡大

	22当初+ 21年度 2月補正	9月 補正	合計
予算 規模	375億円	32億円	407億円
事業 規模	913億円	36億円	949億円

◎新元気宣言に基づく施策の推進

- 教育力の向上、福井ブランドの発信、環境政策の充実強化
- 被害が拡大している鳥獣害対策への対応

歳入予算

○昨年度交付された交付金等を財源に活用 28億円

- ・ 基金（雇用基金、安心こども基金等）の活用 8億円
- ・ 公共投資交付金の活用 20億円

○繰越金の充当 26億円

（繰越金36億円のうち10億円は当初予算で計上）

○財政調整基金の取崩の減額 20億円

⇒ 基金残高（22年度末見込み） 210億円
 < 新行財プラン目標額 108億円 > 0

主要事業 ～経済・雇用対策の追加実施～

1 雇用対策

① 新たな雇用の創出【年間3,000人→3,300人】(466百万円)

- 離職者等に対する雇用・就業機会を確保し、新規展開を計画している企業等への就業を促進

緊急雇用創出事業臨時特例基金事業 210人分の雇用創出

ふるさと雇用再生特別基金事業 90人分の雇用創出

② 学生の就職支援の強化(3百万円)

- 来春の新規学卒者に対する就職面談会を追加開催(4回→6回)
- 求人開拓員による企業訪問の重点実施



2 中小企業対策

① 設備投資の促進(債務負担行為 67百万円)

- 新たな事業展開など、経営のレベルアップを図る中小企業を支援
産業活性化支援資金(設備資金)への利子補給(年1%、借入時から3年間)

② ビジネスチャンスの拡大(6百万円)

- 新事業展示商談会後の大企業との商談成立に向けたフォローアップ体制の強化
- 北陸3県繊維産業クラスターが実施する上海での展示会に参加する県内中小企業に対する中国国内での販路開拓活動の支援

③ 地場産業の振興(16百万円)

- 飲食店や旅館等による伝統工芸品購入助成と当該事業者が行う情報発信による利用の拡大

3 県内経済の活性化

① 県単独公共事業を増額し、安全安心や長寿命化対策等を前倒し実施

- 県単独事業を21億円増額(前年度以上の予算確保)するとともに、ゼロ県債を15億円設定

	21年度9月 現計予算 (経済対策含む)①	22年度9月現計 (経済対策含む) ②	追加経済 対策分	伸率 ②/①
直轄・補助等	746億円	567億円	—	76.2%
県単独事業	144億円	149億円	21億円	103.1%
合計	890億円	716億円	21億円	80.5%

② 地域における「ふるさと市場」の開催と販売促進キャンペーンの実施(65百万円)

- 商工会議所等が行う販売促進キャンペーンや地域の逸品を販売する「ふるさと市場」等の開催支援

③ 住宅ローンへの利子補給による住宅関連投資の促進(債務負担行為72百万円)

4 県民生活の安心確保

① 知力・体力面で子どもの伸びる力を育成(209百万円)

- 読み聞かせ講座や、遊び・運動の体験活動など子どもの伸びる力を育む活動への助成

② 小児救急医療の充実のためのインフラ整備(16百万円)

- 小児初期救急センター(仮称)の23年度診療開始に向け、医療機器等を整備



主要事業 ～福井新元気宣言に基づく施策の推進～

1 元気な社会

① 「はやぶさ」の展示等によるサイエンス教育の推進（8百万円）

- ・ 宇宙航空研究開発機構（JAXA）と連携した講演や「はやぶさ」の試料回収カプセル等の展示（9月に企画応募）



提供 宇宙航空研究開発機構

② 奥越地区に特別支援学校を新設（3百万円 債務負担行為 94百万円）

- ・ 25年4月の開校に向け、基本設計等に着手

③ 陽子線がん治療センターにかかる費用を助成（一）

- ・ 23年3月にオープンする陽子線がん治療センターの県民向けの治療費助成制度を創設

2 元気な産業

① 中国・台湾からの観光客の誘致（10百万円）

② 被害が拡大する鳥獣害対策への対応（109百万円）

- ・ シカやイノシシ等の複合被害を防止するネット柵の整備への助成
- ・ 市町が実施する駆除経費への助成を拡大



③ 農林水産業の振興（7百万円）

- ・ ふるさと知事ネットワーク参加県と農産物直売所での相互販売
- ・ 福井の地魚、水産加工品の販路拡大を強化

3 元気な県土

① えちぜん鉄道と福井鉄道の相互乗り入れを支援（8百万円）

- ・ 田原町駅の概略設計等の実施

② 敦賀港の利用拡大（2百万円）

- ・ 国際定期RORO船の活用の検討
- ・ 多目的国際ターミナルの本格供用に合わせたPR



4 元気な県政

① 恐竜ブランドの全国への発信（35百万円）

- ・ 記念貨幣の収益金を活用した恐竜骨格復元レプリカの購入

② NHK大河ドラマと連携した福井の魅力発信（16百万円）

- ・ お江ゆかりの滋賀・岐阜・三重と連携した観光誘客
- ・ 県内の関連する観光スポットの整備



お茶々ちゃん

お江ちゃん

お初ちゃん

③ 低炭素化社会の実現に向けて調査（1百万円）

④ 生物多様性の保全を推進（1百万円）

- ・ コウノトリを自然再生のシンボルとし、定着に向けた環境を整備
- ・ 「ふくい生物多様性保全支援制度」を創設

